

審議会等議事概要

平成28年度 第1回 第三者苦情等処理会議 議事概要

日 時	平成29年 3月10日（金曜日）午後2時30分～午後3時20分
開催場所	滝川市役所3階 302会議室
出席者	齋藤 秀希委員、細川 雅代委員、松橋 博子委員、竹谷 冷子委員、筒井 明美委員、岸 さち子委員 事務局等：柳子育て応援課長、米澤同主幹、 内田同副主幹、小関保育主任、小澤保育主任、 細矢二の坂保育所長、伊藤保育主任
議 事	1. 開 会 2. 挨拶 子育て応援課長より、よろしくお願いしたい旨の挨拶があった。 3. 議 事 （1）保育所現況保育について 事務局： 配布資料に基づき、重要事項説明書について説明したほか、口頭で保育所の現況について説明を行った。 ① 滝川中央保育所の現況 平成28年4月1日の入所児童数は88名であり、3月1日現在で99名の在所となっている。これからの行事は、本日進級お祝い会を終えたところである。終了式と入学お祝い会は、3月18日（土）を予定している。平成29年4月1日の入所予定数は、87名となっている。 平成28年12月31日に滝川中央保育所在所の4歳男児が急逝するという悲しい報告が、保護者よりあった。死因については、インフルエンザによる肺炎であった。 ② 東栄保育所の現況 平成28年4月1日の入所児童数は、8名で、3月1日現在の入所児童数も8名で、うち小学校入学児童が2名いるので、平成29年4月1日の入所予定は、6名となる。 ③ 二の坂保育所の現況 平成28年4月1日の入所児童数は、96名で、3月1日現在で、100名の児童となっている。平成29年4月1日の入所予定児童数は、89名である。 二の坂保育所での事故報告について、1月21日（土）に、提供している給食の「もやしラーメン」に異物が混入するという事故が発生した。混入経緯

は、もやし、ひき肉、玉ねぎ等の具材を炒めて、炒めた物を調理台に置いておいた時に虫が混入したのか、盛り付ける茶碗が並べられているときに混入したものか、推測であるが、3歳女児が3分の2ほど食べたときに、自ら虫を発見し、保育士に報告したことによって発覚した。その児童の食事は、すぐさま別なものと交換し、その後の児童の体調異常も確認されなかったので、大事には至らなかったが、このことについては、児童の保護者へ謝罪と報告を行い、数日間家庭で体調を観察してもらうようお願いしたところである。また、混入経緯の検証を行い、調理過程を見直すことと、入所児童保護者へは、掲示物をもって事故の報告を行ったところである。

委員：二の坂保育所での給食の異物混入の事故報告について、保護者からの問合せ等はなかったか。

事務局：混入されたラーメンを食べた児童の保護者へは、事故報告を行った時も丁寧に説明し、事故後も体調の異常があるかどうか聞き取りを行い、ご理解をいただいたものと思っている。入所児童保護者へは、掲示物をもって報告を行ったが、特段問合せ等はなかった。

委員：主任児童委員の部会でも話したことだが、滝川中央保育所の運動会の案内があり、参加させてもらったが、とっても楽しかった。2歳児の遊戯が特にかわいくて、大変感動した。踊る子もいれば、踊らない子もいてそれはとても微笑ましい場面であったが、見方を変えれば、ねそべって踊らない子をその場で指導する保育士がいないということを言うてくる保護者はいないのか。

事務局：

- ・年齢によって指導の仕方も変わってくるが、運動会当日の遊戯中に寝そべっている子、特に2歳児の乳児等には、「踊ろう！」と声をかけながら、保育士と一緒に遊戯をする。そのことに関して保護者からの指導方法を問われることは、今までなかったと記憶している。
- ・運動会などの行事は、保護者が積極的にお手伝いをしてくれており、保育所側と保護者と一緒に作り上げるという雰囲気なので、保育士の指導内容を指摘する空気ではないのかもしれない。
- ・発表会や運動会などの行事については、保護者から要望や意見など特にならない。

委員：障がい保育を行っているか。また、保育士の加配があると聞いているが、それはどのようなことなのか。

事務局：滝川中央保育所と二の坂保育所で、通常クラスに所属し、障がい児保育を行っている。障がいの度合いによって、その児童の保育を担当する保育士が配置となる。

（２）苦情受付状況と解決結果の報告について

事務局：

① 滝川中央保育所と東栄保育所

本年度の二コニコ箱への投函はなし。

② 二の坂保育所

資料のとおり5歳児の道路への飛び出し事案についての投書があった。投書だけでなく、目撃していた保護者よりその場で口頭での事案報告があったので、翌朝全児童に注意をするとともに、保護者には駐停車禁止場所の確認と登降所の際の交通ルールについて注意文の掲示をし、注意を促したところである。白黒の掲示物であったためなのかあまり浸透していない様子だったので、カラー刷りの掲示物にしたところ、駐停車場所に変化が現れた。今後雪解けとともに、掲示物を新調し、注意を促したい。

委員：掲示物の効果があったということだ。ほかに投書はなかったか。

事務局：この飛び出し事案のみであった。

委員：二の坂保育所の付近をよく通るが、滝川中央保育所などは、駐車場があるけれど、二の坂保育所には駐車場がない。送り迎え等で路上に駐停車していることで、ヒヤリとした経験をしたことがある。駐停車中の車のドアが突然開いたりするので、運転者が最善の注意を払わなければならない。駐車場があったらいいと思う。

事務局：先日も黄金町交番より、不審者対策の警邏とともに駐停車について注意があったところである。

委員：道路拡張や駐車場について市としての対策は、どのように考えているのか。

事務局：駐車場は、滝の川公園の駐車場があるので、そちらを利用するよう指導しているが、少し離れているので、少ない利用となっている。滝川中央保育所は、駐車場があっても時間帯によってはあふれてしまっており、路上駐車が発生している。二の坂保育所の敷地関係で駐車場を設置することは難しく、いずれにしても事故が起きないように、引き続き注意を促す努力を行う。

委員：保護者からの意見などで、回答に困ったことはないのか。

事務局：二の坂保育所では、保護者から駐車場がないことの苦情はない。

滝川中央保育所の保護者会では、運動会の開催場所が園庭では狭いという意見が出た。ここ数年は悪天候なので、中央児童センターの開催が続いているが、滝川中央保育所の園庭では、保護者の方々の努力でなんとか行っている。発表会も室内会場が狭いので、何か工夫できることはないのかという意見も出た。

委員：学校の体育館やグラウンドを利用するということはないのか。

事務局：毎日練習する場所と開催する場所が違くと子どもが混乱する。予測できないことが起こり事故につながるので、工夫をしながら、極力保育所内での開催をしたいところである。今後の課題である。

（3）次回第三者苦情等処理会議の開催時期について

事務局：次のとおり説明を行った。

- 委員の任期は3年となっており、7月1日以降に開催する場合は、新たに推薦を受けた委員の方々にご案内し、会議を開催する。

	・苦情があった場合は、随時開催をするが、なければ年1回の活動報告を含め、開催の案内を行うので、出席いただきたい。 4. その他 事務局：今年度は運動会の開催の案内をさせていただいたが、今後も運動会や公開保育デーにご参加いただきたい。発表会については、会場が狭いのでご案内は控えているが、誕生会などもあるので、行事には、ご参加いただきたい。 委 員：公開保育デーはどのような形で日程を確認することができるのか。 事務局：広報で掲載しているので、ご確認いただきたい。 家庭児童相談室は、現在花月保育所の中に事務所があるが、4月1日より市役所1階の子育て応援課内に異動するのでお知らせする。引き続き新年度もオレシリボンの作成にもご協力いただきたい。 5. 閉 会
会議資料	資料1 平成28年度 入所のしおり（重要事項説明書） 資料2 ニコニコ箱投書資料 資料3 滝川市保育所における苦情等処理要綱